

ミラステテ中学校 生徒代表 Renata Lopez 様 スピーチ

こんにちは。私の名前は Renata Lopez です。今回ミラステテ中学校でホームステイのホストをしていました。学校からの説明で、日本の生徒が自分の家でホームステイをすること、ミラステテ中学校での生活を紹介する機会が持てるということを知り、とても楽しみに思いました。というのも、外国から来る人が、私たちの町についてどのように感じるかが、とても興味深かったからです。

私が初めてサナミに出会ったとき、私たちは互いに少し照れていました。私たちはどちらも異なる言葉を話すということもあったろうと思います。しかし彼女はすぐに、一生懸命私に英語で話しかけようとしてくれました。私もそんな彼女をできる限り手助けしたいと思いました。

ミラステテ中学校の生徒は、日本の生徒のため、アメリカの10代の生徒がどのようなものに興味を持っているのかわかる、パフォーマンスを用意しました。たとえば歌を歌ったり、チョコレートクッキーの作り方を紹介したりと。馴染みのあるものでは tik tok ダンスをしました。私たちのパフォーマンスが全て終わると、今度は日本の生徒がパフォーマンスをして私たちに日本の文化を紹介してくれました。皆さんが大いに楽しめる、たくさんの演技を見せてくれました。こんなにも異なる文化があるということを感じ、本当に楽しい経験でした。

夕食後、私たち家族はサナミを家に連れて行きました。私たちには共通点もたくさんあり、とても仲良くなりました。帰宅後すぐに、一緒に居られる残り2日の計画を立てました。私たちは一緒にダンス練習をしたりドレスアップしたりして過ごしました。私たちはサナミを in n out(ハンバーガーショップ)に連れて行きました。in n out を抜きにして、カリフォルニアとはなんだろうかと考えたことと、私たちカリフォルニア人が愛する全ての食べ物に対するサナミのリアクションを見るのがとっても刺激的だったからです。私たちの文化を存分にサナミに紹介すると、彼女も私たちに日本の文化を紹介してくれました。彼女は自分の町の有名な土産物をもってきていました。私は彼女の町のことを知るのが大好きでした。

ステイ最終日、全ての生徒がホストファミリーと一緒に登校しました。彼女は全ての授業がとても楽しかったようですが、最も好きなのは料理の授業だったという事です。これは驚きでした。正直、授業でマフィンやカップケーキを作るなんて、誰も好きではないと思っていたからです。その日が終わるまでに、サナミは私の友達に会いました。そしてさよならを言う時がきました。私はサナミにさよならを言うのがとても悲しかったですが、今でも定期的に連絡を取り合っています。これは私がミラステテ中学校で経験したもののうちで、もっともすばらしいものの1つでした。日本の文化について学ぶこと、そして私の文化を他の誰かに共有することができてとても嬉しかったです。